



平成 24 年 10 月 25 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 免 疫 生 物 研 究 所
(コード番号 : 4570)
本店所在地 群馬県藤岡市中字東田 1091 番地 1
代 表 者 代表取締役社長 清 藤 勉
問 合 せ 先 取締役経営企画室長 木 下 憲 明
電 話 番 号 0274-22-2889 (代表)
U R L <http://www.ibl-japan.co.jp>

遺伝子組換えカイコ由来抗体の製品への利用開始について

当社は、当社製品に使用している主要なモノクローナル抗体について、遺伝子組換えカイコを用いて繭に生産させることに成功し、現在使用している抗体原料から置き換えた製品製造を行う事を開始いたしますのでお知らせいたします。

【概要】

当社は、カイコの繭中に遺伝子組換えにより人工的に目的とする抗体を生産させる技術を有しております。従来からのマウスモノクローナル抗体の生産方法は、抗体産生細胞の培養上清液あるいは、マウスを使用した腹水から精製する方法に限られていました。この度のカイコによる生産抗体として、当社製品のうち販売実績の高いアミロイド 製品に使用している主要なモノクローナル抗体を選択し、従来生産方法による抗体とその性能について比較検討いたしました。その結果、従来法と比較して、その性能に相違が無く、またロット間での不均一性が無く非特異的な反応が抑えられる事、さらに今後の生産コストが大幅に抑えられる等の多くのメリット面が確認できましたので、今後の製品化に本カイコ由来の抗体を利用することと致しました。

今回の成果は、遺伝子組換えカイコにより生産した抗体が試薬レベルでの実用化に遜色ないことを示すものであり、今後、体外診断薬用抗体の受託、さらに医薬品などへの実用化に向けた開発を進めてまいります。

以上